



公益社団法人

山梨県鍼灸マッサージ師会

第 60 回 平成 27 年度 通常総会資料

日 時 平成 27 年 4 月 26 日 (日) 13:00~16:00

場 所 山梨県ボランティアNPOセンター 4階 視聴覚室

第60回 通常総会式次第

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 来賓祝辞
4. 議長選出
5. 議長あいさつ
6. 資格審査員選出

定足数の確認

正会員数	名
出席者数	名
委任状数	名
合計	名

7. 議事録署名人及び書記選出

議事録署名人
議事録署名人
書記

8. 議 事

第1号議案 平成26年度事業報告の件

第2号議案 平成26年度収支決算並びに監査報告の件

第3号議案 平成27年度事業計画（案）の件

第4号議案 平成27年度予算（案）の件

第5号議案 定款改正に関する件

第6号議案 任期満了に伴う役員改選に関する件

第7号議案 創立60周年記念事業に関する件

第8号議案 その他に関する件

9. 閉会のことば

第1号議案 平成26年度事業報告の件

平成26年度 事業 報告

自 平成26年 4 月 1 日

至 平成27年 3 月31日

1. 総務部関係

(1) 諸会議の運営（各種会議の開催及び記録）

1) 第59回	平成26年度通常総会	平成26年 4 月27日 (日)
2) 理事会	第1回	平成26年 4 月27日 (日)
	第2回	平成26年 6 月 8 日 (日)
	第3回	平成26年 7 月13日 (日)
	第4回	平成26年 9 月14日 (日)
	第5回	平成26年11月 9 日 (日)
	第6回	平成27年 1 月18日 (日)
	臨時理事会	平成27年 3 月 1 日 (日)
	第7回	平成27年 3 月29日 (日)
3) 事務連絡会議（四役会議）	第1回	平成26年 5 月20日 (火)
	第2回	平成26年12月16日 (火)
4) IT委員会	第1回	平成26年 6 月 8 日 (日)
	第2回	平成26年 9 月14日 (日)
	第3回	平成27年 1 月18日 (日)
	第4回	平成27年 3 月29日 (日)
5) 広報部会	第1回	平成26年 6 月 8 日 (日)
	第2回	平成26年11月 9 日 (日)
	第3回	平成27年 1 月18日 (日)
編集会議		随時開催
6) 事業部会		平成26年 6 月 8 日 (日)
7) 組織部会		平成26年 6 月 8 日 (日)
8) 創立60周年記念事業実行委員会		
	第1回	平成27年 1 月18日 (日)
	第2回	平成27年 3 月 1 日 (日)
	第3回	平成27年 3 月29日 (日)
9) 会計監査		平成27年 3 月29日 (日)

10) 主要議題

- ・ 総会の開催
- ・ 理事会の開催
- ・ 各部会及び委員会の開催
- ・ 学術研修会
- ・ 保険取扱いの推進
- ・ 情報誌及び会報発行
- ・ 慰問治療の奉仕活動
- ・ 賠償責任保険の対応
- ・ 会員名簿の作成
- ・ 日マ会の対応
- ・ 法人登記
- ・ 各地区活動の推進
- ・ 定款改正
- ・ 県への協力
- ・ 労災保険協定
- ・ ふじやま鍼灸マッサージ保険会との協力
- ・ 創立60周年記念事業の取組

- (2) 年間基本方針を柱に各部に対して、活発な活動を進められるように調整及び指導を行った。
- (3) 法務局並びに税務署に公益法人関係の相談を行った。
- (4) 法人登記（役員変更）を行った。
- (5) 山梨県福祉保健部長と、「生活保護法に基づく施術に係る協定書の締結について」協定書の内容が大幅に変更になったことから、「はり・きゅう師」に係る申請について新たに協定を締結した。
- (6) 経済産業省の中小企業庁へ、消費税の転嫁状況に関する調査の回答を行った。
- (7) 公益法人定期提出書類の事業報告書等39種類を提出した。
- (8) 山梨県福祉保健部医務課へ、平成27年春と秋の叙勲及び褒章候補者（厚生部門）の推薦並びに平成26年度県政功績者表彰候補者の回答並びに団体役員名簿の提出を行った。
- (9) 山梨県社会福祉協議会より、平成26年度山梨県介護支援専門員実務研修受講試験の実施について、関係者から問い合わせがあった場合の対応をした。
- (10) 山梨労働局長と労災保険取扱いの協定を平成26年4月14日に更新した。
- (11) 会員名簿（平成26年度）を平成26年7月13日に発行した。
- (12) 鍼灸師等賠償責任保険加入手続きの指導を行った。
- (13) 山梨労働局長より、山梨県最低賃金の改正について連絡があった旨、周知した。

2. 経理部関係

- (1) 公益法人に対応した財務会計処理を実施した。
- (2) 公益社団法人としての、会計処理の検討を行った。
- (3) 日々の取引（仕訳）を会計責任者及び出納責任者と検討した。
- (4) 平成27年3月29日、会計及び業務の監査会を開催した。

3. 組織部関係

- (1) 会員台帳を平成26年7月1日及び平成26年12月1日現在において整備した。
- (2) 会員名簿を作成し、平成26年7月13日付で発行した。
- (3) 組織部会を26年6月8日（日）に開催した。
- (4) 組織の拡充及び会員拡大、強化の方法について協議検討し、特にホームページ作成にあたり入会を勧めるメッセージを掲載した。
- (5) 施術過誤・事故防止対策並びに事故処理対策としては、鍼灸師等（マッサージ師を含む）賠償責任保険への加入を推進した。
- (6) 峡南鍼灸マッサージ師会から退会の申し出があり対応した。
- (7) 南アルプス鍼灸マッサージ師会から、もしも会自体が解散して、個人が直接、公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会の会員として在籍をする場合の会費について問い合わせがあり、理事会で検討した。

4. 広報部関係

- (1) 平成26年4月27日、山鍼マ会報第44号を発行した。
- (2) 平成26年7月27日、情報誌『特別号』を発行した。

- (3) 平成27年1月20日、情報誌[結]を発行した。
- (4) 業界関係情報の収集を行った。
- (5) 広報部編集会議を随時開催した。
- (6) 広報部会を3回、IT委員会は4回開催した。
- (7) ホームページの更新の検討を行い更新した。
- (8) 原稿収集に協力していただくよう要望した。
- (9) 点字資料の作成依頼・発行した。

5. 保険部関係

- (1) ふじやま鍼灸マッサージ保険会と協力をした。
- (2) ふじやま鍼灸マッサージ保険会総会の開催
 - 日 時 平成26年5月11日(日) 13:00~15:00
 - 場 所 笛吹市石和町四日市場1862番地6 事務所
- (3) 保険部会開催
 - 日 時 平成26年6月8日(日)
 - 場 所 山梨県ボランティアNPOセンター 3階 学習室1
- (4) 保険取扱い研修会の開催
 - 日 時 平成26年7月13日(日) 13:00~16:00
 - 場 所 富士吉田市緑ヶ丘2丁目5番23号
富士吉田市民会館 3階 和室
 - ≪第1部≫県民公開講座
「鍼灸マッサージの健康保険の取り扱い」 13:00~14:30
 - ≪第2部≫会員並びに県内施術者特別保険取扱実務講習会
「保険施術の問題と対策」 14:30~16:00
- (5) 保険者との折衝を行った。

(6) 保険施術の推進として、本会ホームページに掲載した。

(7) 会員の鍼灸マッサージ師等賠償責任保険加入の推進をした。

6. 福祉部関係

(1) 山梨県内の各地域にある福祉施設の訪問及び集会場等を利用して、県民に鍼灸マッサージ施術の効果を実感してもらい、日々の健康維持増進に役立てる目的とした奉仕活動を行った。

(2) 福祉部保険部会開催

日 時 平成26年6月8日(日)

場 所 山梨県ボランティアNPOセンター 3階 学習室1

(3) 施術師派遣事業についての協議をした。

《慰問治療奉仕活動報告》

1) 中央地区

平成26年9月14日(日曜日) 14:30~16:00

山梨県ボランティアNPOセンター 2階 多目的スペース

施術師10名 患者数19名(マッサージ14名、はり5名)

ホームページ、ラジオ、新聞等で案内

2) 峡東地区

平成26年12月7日(日曜日) 午後1時から午後3時まで

山梨市「加納岩公民館」無料体験治療

会員7名参加、18名を施術

ホームページ、笛吹市・山梨市・甲州市の広報誌等で案内

3) 富士東部地区

平成26年度は3回実施し、延べ人数会員40名で150名を施術した。

第1回 日時：平成26年6月19日（木曜日）
場所：富士吉田市（上吉田・下吉田コミュニティセンター・暮地）3会場
実績：会員13名参加して合計46名を施術

第2回 日時：平成26年9月30日（火曜日）
場所：富士河口湖町（中央公民館・小立・河口・勝山）4会場
実績：会員12名参加して合計47名を施術

第3回 日時：平成26年10月23日（木曜日）
場所：富士吉田市（老人福祉センター・下吉田南・明見）3会場
実績：会員15名参加して合計57名を施術

4) 都留地区

平成26年9月17日（水曜日）午前9時から12時
都留市町づくり交流センター 会員2名参加 8名を施術

5) 南アルプス地区

今年度開催なし

7. 学術部関係

- (1) 本会会員向けの学術研修会、各地区による学術研修会及び一般県民向けの学術講習会、県民公開講座等を開催し、県民に鍼灸マッサージの知識を広め健康増進と公衆衛生の寄与に努める方針として活動した。
- (2) 一般施術者を含めた学術研修会の開催により、県内施術者の学術及び資質の向上を図り、より安心・安全な施術を提供すると共に会員拡大及びはり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師の社会的地位の向上を目指すことを目的に活動した。
- (3) 今年度は研修会を年8回開催しました。山梨日日新聞のお知らせ欄及びYBSラジオ並びに本会ホームページを利用して、一般県民に参加を呼び掛けて公開講座を開催した。

第1回 学術研修会（県民公開講座）

日 時：平成26年7月13日（日曜日） 午後1時から4時

場 所：山梨県富士吉田市民会館 3階 和室

《第1部》 一般県民公開講座

テーマ：「鍼灸マッサージの健康保険の取り扱い」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会

副会長 風 間 孝 司 先生

《第2部》 会員並びに県内施術者特別保険取扱実務講習会

テーマ：「保険施術の問題と対策」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会

会長 佐々木 孝 幸 先生

参加者：会員14名、一般県民6名 合計20名

第2回 学術研修会（県民公開講座）

日 時：平成26年9月14日（日曜日） 午前11時から午後4時

場 所：山梨県ボランティアNPOセンター 2階 多目的スペース

《第1部》 県内施術者研修会

テーマ：「施術師のための実技研修会」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会

会長 佐々木 孝 幸 先生

参加者：11名

《第2部》 県民公開講座

テーマ：「家庭でできるマッサージ術の実際」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会

副会長 風 間 孝 司 先生

参加者：会員10名、一般県民19名 合計29名

《第3部》 鍼灸マッサージの無料治療体験

第3回 学術研修会（都留地区）

日 時：平成26年9月17日（水曜日） 午後1時分から3時

場 所：都留市町づくり交流センター

テーマ：「治療の問題点の検討」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会会員

吉 村 真 一 先生・酒 井 直 行 先生

参加者：10名（会員2名・一般8名）

第4回 学術研修会（県民公開講座）

日 時：平成26年10月19日（日曜日） 午後1時から3時

場 所：山梨県ボランティアNPOセンター 2階 多目的スペース

テーマ：鍼灸マッサージの施術 各論1「腰痛症」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会

会長 佐々木 孝 幸 先生

参加者：22名（会員11名・一般11名）

第5回 学術研修会（県民公開講座）峡東地区

日 時：平成26年12月7日（日曜日）午前10時から12時

場 所：山梨市加納岩公民館

テーマ：「感染症について」

講 師：峡東保健所地域保健課 大沼恵氏と木村浩之氏

参加者：10名

第6回 学術研修会（富士東部地区）

日 時：平成27年1月12日（月曜日）午前12時から午後1時

場 所：富士吉田市内 割烹「美加佐」

テーマ：「肩関節の傷病に対する治療例」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会会員

中 村 千 秋 先生

参加者：18名

第7回 学術研修会（県民公開講座）

日 時：平成27年2月1日（日曜日）午後1時から3時

場 所：山梨県ボランティアNPOセンター 2階 多目的スペース

テーマ：鍼灸マッサージの施術 各論2「膝関節症」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会

会長 佐々木 孝 幸 先生

参加者：12名（会員8名・一般4名）

第8回 学術研修会（県民公開講座）

日 時：平成27年3月1日（日曜日）午後1時から3時

場 所：山梨県ボランティアNPOセンター 2階 多目的スペース

テーマ：鍼灸マッサージの施術 各論3「肩こり」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会

会長 佐々木 孝 幸 先生

参加者：11名（会員9名・一般2名）

平成26年度 入会者報告

富士東部地区ブロック 1名

眞 田 圭 司

敬称省略

平成26年度 会務報告

平成26年

4月 6日（日） ★ 総会関係資料及び案内状並びに理事会招集状を発送

4月 8日（火） ★ 甲府市役所に法人市民税の申告及び減免申請書を提出し、法人の主たる事務所移転に伴い、山梨県税事務所へ変更手続きを行った。また、事務所を移転した先の笛吹市役所へ減免申請書を提出した。

4月14日（月） ★ 労災保険あん摩マッサージ指圧師、はり師及びきゅう師施術料金算定基準の一部改定に伴う施術料金の協定締結について、4月1日以降の施術から適用する協定書を締結した。

4月27日（日） ★ 第1回 理事会（11:00~13:00）

- ・ リニア中央新幹線建設促進山梨県期成同盟会総会開催について
平成26年5月23日（金曜日）午後1時30分から甲府アピオ
- ・ 総会関係資料及び案内状送付について
- ・ 労災保険協定書締結について
- ・ 法人税の申告及び事務所移転に伴う変更手続きについて
- ・ 会報第44号発行配布について
- ・ 理事の補充、推薦について
- ・ 事業及び会計決算・監査報告、事業計画及び予算案について
- ・ 総会対策及び任務分担の確認について
- ・ 学術研修会開催について
- ・ ホームページ更新について
- ・ 次回理事会開催について

於：山梨県ボランティアNPOセンター 4階 視聴覚室

★ 第59回 平成26年度通常総会（13:00~16:00）

会員 65名 出席者 41名（内、出席者 14名、委任出席 27名）

- ・ 平成25年度事業報告、収支決算報告及び監査報告
- ・ 平成26年度事業計画、予算
- ・ 会員減少に伴う役員承認及び理事補充に関する件
- ・ 新入会員会費制度新設に関する件
- ・ 創立60周年記念事業について
- ・ 情報誌の名称改名について
- ・ その他について

於：山梨県ボランティアNPOセンター 4階 視聴覚室

★ 山鍼マ会報第44号発行

- 5月 8日（木） ★ 法務局並びに甲府税務署へ相談に行く
- 5月 9日（金） ★ 事務所移転及び理事補充の公益社団法人変更登記申請
★ 甲府税務署へ相談に行く
★ 甲府市役所に法人市民税の申告
★ 山梨県税事務所及び山梨税務署で滞納処分を受けたことのない納税証明書を発行してもらう。
- 5月15日（木） ★ 法務局へ法人登記証明書を発行してもらう。
- 5月16日（金） ★ 笛吹市役所並びに甲府市役所で滞納処分を受けたことのない納税証明書を発行してもらう。
- 5月19日（月） ★ 経済産業省の中小企業庁から、消費税の転嫁状況に関する調査が届いた。
- 5月20日（火） ★ 第1回 事務連絡会議（四役会議）（19:00~21:00）
・ 報告・連絡事項に関する件
・ 理事会並びに各部会開催に関する件
・ 第2回理事会提出議案に関する件
・ 学術研修会について
・ ホームページ更新及び情報誌の検討について
・ 会員の退会（特に元役員）に対する理由調査について
・ 公益社団法人になったことによるメリットの説明会について
・ 創立60周年記念事業について
・ 奉仕治療活動及び各地区において開催する学術研修会について
於：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会事務所
笛吹市石和町四日市場1862番地6
- 5月26日（月） ★ 公益法人定期提出書類の事業報告書等39種類を提出
- 5月29日（木） ★ 山梨県福祉保健部医務課長より、平成27年春の叙勲及び褒章候補者（厚生部門）の推薦並びに平成26年度県政功績者表彰について推薦者の依頼があった。
- 6月 4日（水） ★ 山梨県総務部私学文書課より、公益法人定期提出書類の事業報告書について、事前調査実施通知書が届き、正味財産増減計算書内訳表、決算の手続き（決算の報告と監事の監査を受けたうえで、

理事会の承認を得る方法について)、周年事業における表彰対象者の選考方法について、平成26年6月25日までに回答するよう通知があった。

- 6月 6日(金) ★ 山梨県社会福祉協議会会長芹澤敏久氏より、平成26年度山梨県介護支援専門員実務研修受講試験の実施について依頼があった。
★ 山梨県ボランティア協会から、運営を支える「お気持ちカンパ」への協力要請のお願いがあった。

- 6月 8日(日) ★ 第2回 理事会 (10:00~16:00)
・ 報告事項に関する件
・ 各部会の開催に関する件
・ 学術部会について
・ 広報部会について
・ 福祉部会について
・ 組織部会について
・ 保険部会について
・ 創立60周年記念事業開催に関する件
・ 次回理事会開催に関する件

於：山梨県ボランティアNPOセンター 3階 学習室1

- ★ 第1回 IT委員会開催
★ 第1回 広報部会開催
★ 事業部会(学術部・福祉部・保険部)開催
★ 組織部会開催

- 6月12日(木) ★ 山梨県福祉保健部保健総務課から、「生活保護法による医療扶助運営要領について」の一部改正について、詳細な説明があった。

- 6月19日(木) ★ 第1回 富士東部地区無料治療奉仕活動開催
富士吉田市3会場 施術師13名 患者数46名
(上吉田・下吉田コミュニティセンター、暮地)

- 6月27日(金) ★ 山梨県福祉保健部長より、「生活保護法に基づく施術に係る協定書の締結について」協定書が送付された。

- 6月28日(土) ★ 学術研修会並びに第3回理事会開催案内発送

- 6月29日(日) ★ 峡南地区鍼灸マッサージ師会総会開催

- 7月 1日（火） ★ 峡南地区長の山本敏夫氏から、峡南地区の全会員が退会する旨、連絡があった。
- ★ 会員名簿台帳の整備を行い、平成26年度会員名簿を作成した。
- ★ 山梨県ボランティア協会から、運営に関するご意見・提言について連絡を求められた。
- 7月10日（木） ★ 県民公開講座の案内が山梨日日新聞に掲載された。
- 7月13日（日） ★ 第3回 理事会 （11:00～13:30）
- ・ 報告事項に関する件
 - ・ 生活保護法による医療扶助運営要領についての協定に関する件
 - ・ 学術研修会に関する件
 - ・ ホームページ及び情報誌に関する件
 - ・ 治療奉仕活動に関する件
 - ・ 無資格者撲滅運動に関する件
 - ・ 次回理事会開催に関する件
 - ・ 平成26年度会員名簿発行
- 於：山梨県富士吉田市緑ヶ丘2丁目5番23号
富士吉田市民会館 3階 和室
- ★ 第1回 学術研修会
- 『県民公開講座』（富士東部地区）午後1時から4時
- 場 所：山梨県富士吉田市民会館 3階 和室
- ＜第1部＞ 一般県民公開講座
- テーマ：「鍼灸マッサージの健康保険の取り扱い」
- 講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会
副会長 風 間 孝 司 先生
- ＜第2部＞ 会員並びに県内施術者特別保険取扱実務講習会
- テーマ：「保険施術の問題と対策」
- 講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会
会長 佐々木 孝 幸 先生
- 参加者：会員14名、一般県民6名 合計20名
- 7月27日（日） ★ 情報誌『特別号』発行
- 8月 8日（金） ★ 社団法人山梨県視覚障害者福祉協会主催
無資格者撲滅運動（甲府駅前ビラ配布）
- 9月11日（木） ★ 県民公開講座の案内が山梨日日新聞に掲載された。
- 9月14日（日） ★ 第4回 理事会 （10:00～11:00）

- ・ 報告事項に関する件
- ・ 学術研修会に関する件
- ・ ホームページ及び情報誌に関する件
- ・ 治療奉仕活動に関する件
- ・ 次回理事会開催に関する件

於：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会事務所
 笛吹市石和町四日市場 1862番地6

★ 第2回 学術研修会（県民公開講座）（11:00～16:00）

《第1部》 県内施術者研修会

テーマ：「施術師のための実技研修会」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会

会長 佐々木 孝 幸 先生 参加者：11名

《第2部》 県民公開講座

テーマ：「家庭でできるマッサージ術の実際」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会

副会長 風 間 孝 司 先生

参加者：会員10名、一般県民19名 合計29名

《第3部》 鍼灸マッサージの無料治療体験

施術師10名 患者数19名（マッサージ14名、はり5名）

於：山梨県ボランティアNPOセンター 2階 多目的スペース

★ 県民公開講座の案内がYBSラジオで放送された。

★ 第2回 IT委員会開催

9月17日（水）

★ 都留地区無料治療奉仕活動開催（9:00～12:00）

都留市町づくり交流センター 施術師2名 患者数8名

★ 第3回 学術研修会『県民公開 健康講座』

都留地区学術研修会（13:00～15:00）

場 所：都留市町づくり交流センター

テーマ：「治療の問題点の検討」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会会員

吉 村 真 一 先生・酒 井 直 行 先生

参加者：10名（会員2名・一般8名）

9月30日（火）

★ 第2回 富士東部地区無料治療奉仕活動開催

富士河口湖町4会場 会員12名 患者数47名

（中央公民館、小立、勝山、河口）

10月 6日（月）

★ 山梨県福祉保健部医務課長より、平成27年秋の叙勲及び褒章候補者（厚生部門）の推薦について案内があった。

★ 自由民主党山梨県支部連合会より、平成27年度県施策及び予算編成に対する各種団体要望事項について照会があった。

10月11日(土) ★ 学術研修会開催案内発送

10月18日(土) ★ 県民公開講座の案内が山梨日日新聞に掲載された。

10月19日(日) ★ 第4回 学術研修会『県民公開講座』午後1時から3時
場 所：山梨県ボランティアNPOセンター2階多目的スペース
テーマ：鍼灸マッサージの施術 各論1「腰痛症」
講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会
会長 佐々木 孝 幸 先生
参加者：22名(会員11名・一般11名)

10月23日(木) ★ 第3回 富士東部地区無料治療奉仕活動開催
場所：富士吉田市(老人福祉センター・下吉田南・明見) 3会場
実績：会員15名参加して合計57名を施術

11月 9日(日) ★ 第5回 理事会 (13:30~15:30)
・報告事項に関する件
・学術研修会に関する件
・ホームページの検討及び更新並びに情報誌発行に関する件
・治療奉仕活動等に関する件
・創立60周年記念事業開催に関する件
・次回理事会開催に関する件
・その他に関する件
於：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会事務所
笛吹市石和町四日市場1862番地6

★ 第2回 広報部会開催

12月 7日(日) ★ 第5回 学術研修会
『県民公開講座』(峡東地区) 午前10時から12時
場 所：山名氏市加納岩公民館
テーマ：「感染症について」
講 師：峡東保健所地域保健課 大沼恵氏と木村浩之氏
参加者：10名
★ 峡東地区無料体験治療 午後1時から午後3時まで
場 所：山梨市「加納岩公民館」
実 績：会員7名参加、18名を施術

ホームページ、笛吹市・山梨市・甲州市の広報誌等で案内

- 12月16日（火） ★ 第2回 事務連絡会議（四役会議）（19：00～21：30）
- ・創立60周年記念事業開催に関する件
 - ・その他に関する件
- 於：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会事務所
笛吹市石和町四日市場1862番地6

平成27年

- 1月12日（月） ★ 第6回 学術研修会（富士東部地区）午前12時から午後1時
- 場 所：富士吉田市内 割烹「美加佐」
テーマ：「肩関節の傷病に対する治療例」
講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会会員
中 村 千 秋 先生 参加者：18名

- 1月18日（日） ★ 第6回 理事会（13：30～15：30）
- ・報告事項に関する件
 - ・学術研修会に関する件
 - ・ホームページ及び情報誌「結」創刊号発行に関する件
 - ・治療奉仕活動等に関する件
 - ・総会对策並びに役員改選に関する件
 - ・公益法人定期提出書類に関する件
 - ・次回理事会開催に関する件
 - ・その他に関する件
- 於：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会事務所
笛吹市石和町四日市場1862番地6
- ★ 創立60周年記念事業第1回実行委員会開催
 - ★ 第3回 IT委員会開催
 - ★ 第3回 広報部会開催

- 1月29日（木） ★ 情報誌「結」創刊号発行

- 2月 1日（日） ★ 第7回 学術研修会『県民公開講座』午後1時から3時
- 場 所：山梨県ボランティアNPOセンター2階多目的スペース
テーマ：鍼灸マッサージの施術 各論2「膝関節症」
講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会
会長 佐々木 孝 幸 先生
参加者：12名（会員8名・一般4名）

- 2月14日(土) ★ 学術研修会『県民公開講座』案内通知発送
- 2月25日(水) ★ 県民公開講座の案内がYBSラジオで放送された。
- 2月26日(木) ★ 県民公開講座の案内が山梨日日新聞に掲載された。
- 2月28日(土) ★ 県民公開講座の案内がYBSラジオで放送された。
- 3月 1日(日) ★ 創立60周年記念事業第2回実行委員会開催
 ★ 臨時理事会開催
 ・ 創立60周年記念事業について
 ・ 総会開催について
 ・ 総会資料承認に関する件
 ・ 平成27年度事業計画について
 ・ 平成27年度予算について
 ・ 平成26年度事業報告について
 ・ 平成26年度会計決算報告について
 ・ 定款改正について
 ・ 公益法人定期提出書類について
 於：社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会事務所
 笛吹市石和町四日市場1862番地6
- ★ 第8回 学術研修会『県民公開講座』午後1時から3時
 場 所：山梨県ボランティアNPOセンター2階多目的スペース
 テーマ：鍼灸マッサージの施術 各論3「肩こり」
 講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会
 会長 佐々木 孝 幸 先生
 参加者：11名(会員 9名・一般 2名)
- 3月29日(日) ★ 会計監査会開催 (10:00~12:00)
 ★ 第7回 理事会 (13:00~15:00)
 ・ 報告事項に関する件
 ・ 総会資料承認に関する件
 ・ 総会対策に関する件
 ・ 学術研修会、県民公開講座開催予定に関する件
 ・ 会務運営に関する件
 ・ 任期満了に伴う役員改選に関する件
 ・ その他
- ★ 創立60周年記念事業第3回実行委員会開催 (15:00~17:00)
 ★ 第4回 IT委員会 (17:00~18:00)
 於：社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会事務所
 笛吹市石和町四日市場1862番地6

第2号議案	平成26年度財務決算報告の件	財務部長	渡邊義人
	平成26年度監査報告の件	監事	小林法文

貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	(平成26年度)	(平成25年度)	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	31,756	70,942	-39,186
普通預金	428,533	576,267	-147,734
流動資産合計	460,289	647,209	-186,920
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
(2) 特定資産			
記念事業積立資産	700,000	700,000	0
記念事業短期積立資産	50,000	0	50,000
特定資産合計	750,000	700,000	50,000
(3) その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	750,000	700,000	50,000
資産合計	1,210,289	1,347,209	-136,920
II 負債の部			
1. 流動負債	0	0	0
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	1,210,289	1,347,209	-136,920
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	(750,000)	(700,000)	(50,000)
正味財産合計	1,210,289	1,347,209	-136,920
負債及び正味財産合計	1,210,289	1,347,209	-136,920

財 産 目 録

平成27年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現 金	手元保管	運転資金として	31,756
	預 金	普通預金	運転資金として	398,268
		山梨中央銀行		
	預 金	普通預金	運転資金として	30,265
		山梨中央銀行		
流動資産合計				460,289
(固定資産)				
特定資産	現 金	手元保管	60周年事業定期積立金	700,000
	現 金	手元保管	60周年事業法人会計積立金	50,000
固定資産合計				750,000
資産合計				1,210,289
(流動負債)				0
流動負債合計				0
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				0
正味財産				1,210,289

上記、貸借対照表及び財産目録を明記すると共に、正味財産増減計算書及び収支計算書を以下に示し、ご報告申し上げます。

平成27年3月31日

財務部長 渡 邊 義 人 

正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日(決算)まで

科 目	(単位：円)		
	当 年 度 (平成26年度)	前 年 度 (平成25年度)	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	3,000	6,000	-3,000
受取会費	413,000	644,000	-231,000
受取利息	463	126	337
雑収益	844	0	844
経常収益計	417,307	650,126	-232,819
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	0	0	0
旅費交通費諸手当	148,200	149,083	-883
通信運搬費	42,768	40,584	2,184
消耗品費	39,783	40,187	-404
修繕費	23,436	0	23,436
印刷製本費	73,829	114,226	-40,397
賃貸料	9,280	7,200	2,080
講師謝礼	105,000	125,000	-20,000
支払手数料	823	1,051	-228
支払助成金	0	0	0
会費協賛金	0	0	0
支払寄付金	0	5,000	-5,000
雑費	7,892	4,310	3,582
事業費計	451,011	486,641	-35,630
管理費			
役員報酬	0	0	0
旅費交通費諸手当	7,800	7,517	283
慶弔費	0	0	0
会議費	20,787	43,790	-23,003
通信運搬費	46,331	43,966	2,365
消耗品費	7,021	7,092	-71
印刷製本費	11,032	17,068	-6,036
賃貸料	0	0	0
支払手数料	353	524	-171
租税公課	2,000	2,400	-400
雑費	7,892	4,310	3,582
管理費計	103,216	126,667	-23,451
経常費用計	554,227	613,308	-59,081
当期一般正味財産増減額	-136,920	36,818	-173,738
一般正味財産期首残高	1,347,209	1,587,295	-240,086
一般正味財産期末残高	1,210,289	1,624,113	-413,824
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,210,289	1,624,113	-413,824

収 支 計 算 書

平成26年4月1日から平成27年3月31日(決算)まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考	執行率
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
入会金収入	6,000	3,000	3,000		50.0%
会費収入	560,000	413,000	147,000		73.8%
受取利息収入	150	463	-313		308.7%
雑収入	0	844	-844		0.0%
事業活動収入計	566,150	417,307	148,843		73.7%
2. 事業活動支出					
事業費支出	784,500	554,227	230,273		70.6%
旅費交通費諸手当支出	180,000	156,000	24,000		86.7%
慶弔費支出	10,000	0	10,000		0.0%
会議費支出	70,000	20,787	49,213		29.7%
通信運搬費支出	95,000	89,099	5,901		93.8%
消耗品費支出	60,000	46,804	13,196		78.0%
修繕費支出	10,000	23,436	-13,436		234.4%
印刷製本費支出	150,000	84,861	65,139		56.6%
賃貸料支出	20,000	9,280	10,720		46.4%
講師謝礼支出	150,000	105,000	45,000		70.0%
租税公課支出	2,500	2,000	500		80.0%
手数料支出	2,000	1,176	824		58.8%
寄付金支出	5,000	0	5,000		0.0%
会費協賛金支出	10,000	0	10,000		0.0%
雑支出	20,000	15,784	4,216		78.9%
事業活動支出計	784,500	554,227	230,273		70.6%
事業活動収支差額	-218,350	-136,920	-81,430		62.7%
II 投資活動収支の部					
記念事業積立資産支出	0	0	0		
III 財務活動収支の部					
財務活動収支差額	0	0	0		
IV 予備費支出					
予備費支出	428,859	0	428,859		
当期収支差額	-647,209	-136,920	-510,289		21.2%
前期繰越収支差額	647,209	647,209	0		100.0%
次期繰越収支差額	0	510,289	-510,289		

監 査 報 告 書

公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会

代表理事 佐々木 孝 幸 殿

私は、公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会の平成26年4月1日から平成27年3月31日まで、平成26年度における会計及び業務の監査を行いました。その結果を次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、計算・書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会等の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査の意見

- (1) 収支決算書・財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人収支状況及び財産の状態を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

平成27年3月31日

公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会

監 事 小 林 法 文 ⑩

第3号議案 平成27年度事業計画（案）の件

平成27年度事業計画（案）

自 平成27年4月1日

至 平成28年3月31日

平成27年度事業方針

公益社団法人として今後も継続して鍼灸マッサージに関する学術の振興、技術の向上を推進し、はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師の資質の向上及び、鍼灸マッサージの普及啓発を図り、医療・保健・福祉の増進と公衆衛生の向上に寄与する事業を行なうため、下記の事項を中心として活動する。

（公益目的事業比率 75.8%）

（1）公1-1 はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師の資質の向上事業

（事業見込 115,000円 32.6%）

ア 学術研修会・技術研修会の実施

【事業内容】医学的知識及び技術、最新の情報提供等を行ないはり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師としての資質の向上を図る。

また、一般県民に対しても医学的知識や最新の治療の受け方・健康維持増進に役立つ情報の提供を行なう。

【対象者・参加数】高度な専門的知識・技能等を育成するための講座は、県内施術者を含む有資格者を対象とするが、それ以外は広く一般県民に対して案内（山梨日日新聞にお知らせを掲載・YBSラジオ・この法人のホームページで紹介）し、できる限り多くの方々に参加していただく。

【開催日・場所】開催にあたっては日常業務に支障の無いよう日曜日・祭日を利用して開催する。

場所については、県の中心である甲府市周辺を主とするが、各地域に於いてもそれぞれ計画して開催する。

【事業財源】参加者は全員無料とする。会場・講師・その他の経費は、この法人（会員の年会費）の負担とする。

イ 事務講習会の実施

【事業内容】保険による施術のために必要な講習会を行なう。本来鍼灸マッサージの保険取扱は療養費であり、患者本人が申請書を作成し請求するものであるが、その取り扱いが煩雑であるため、患者の求めによりその対応を代行するものであります。したがってこれらの取り扱いに関する講習会を開催する。

【対象者・参加数】保険を取り扱って施術を行なう施術者及び今後取り扱いを希望する者、並びに鍼灸マッサージの施術を保険で受けることを希望する一般県民を対象とし、参加人数は制限しない。

【開催日・場所】開催は年1～2回程度、日曜日の開催予定として、希望のある場所で開催する。

【事業財源】聴講者全員無料とする。経費（会場・講師等）はこの法人の会員の年会費より支出する。

ウ 関係団体の研修会・講演会について、情報の収集に努め周知を図り参加を促す。

（2）公1-2 奉仕活動及び講演会の実施事業

（事業見込 77,000円 21.8%）

ア 奉仕活動

【事業内容】はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧の施術を体験する機会を提供し、その知識を深め、効果を理解していただく。

【対象者・参加数】一般県民をはじめとする施術体験希望者で、参加人数に制限はありませんが、開催する時間の許す範囲で体験できる人数を限度とする。

【開催日・場所】高齢者福祉施設・介護施設等は、移動が困難であることから施設側の希望する日に直接慰問する。

各地域で開催される健康まつり等では、施術体験コーナーを設置して開催する。この法人が主催する施術のボランティア活動は、県内全域を対象に「敬老の日」を中心に開催する。

【事業財源】体験者は無料とする。経費については、この法人の会員の年会費より支出する。

【必要人員】基本的に会員全員が参加する。実施する会場（地域ブロック）ごとの会員がそれぞれ担当する。実施責任者は代表理事であるが、各地域の地区長がその任務を代行する。

イ 講演会

【事業内容】健康講座・ツボ療法・家庭でできる健康法などの講演会の実施

【対象者・参加数】一般県民や高齢者、医療・介護関係者を対象とし、参加人数の制限はない。

【開催日・場所】学術研修会・技術研修会等と調整しながら、日曜日に各地域を含めて開催する。

【事業財源】聴講者全員無料とする。必要な経費は本法人の会員の年会費より計上する。

（3）公1-3 はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧の普及啓発事業

（事業見込 75,740円 21.4%）

ア 印刷物・電磁的方法による普及啓発

【事業内容】鍼灸マッサージ医学の調査研究を行ない、広報誌並びにパンフレット及びチラシによる広報活動及びホームページの活用を通してはり、きゅう、あん摩マッサージ指圧の施術効果と、施術は安全安心で受けられることを啓発する。

【事業財源】必要な経費は本法人の会員の年会費より計上する。

イ 無資格者対策

【事業内容】無資格者撲滅運動

【対象者・参加数】一般県民を対象に行う。

【開催日・場所】毎年8月9日（はり・きゅうの日）に甲府駅前に於いてビラ配りを行なう。

【事業財源】一般社団法人山梨県視覚障害者福祉協会と協力して行う。本法人の参加者に対しては本法人の会員の年会費（旅費交通費諸手当）から計上する。

（4）「公益法人会計基準」の運用指針に則り、公益社団法人としてふさわしい会計処理規則及び会計処理規程に基づいた会計処理を行う。

（5）これからの会の運営について、執行部をはじめとする各部、各委員会を中心に会員全員の意見を収集し、公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会の発展に努める。

創立60周年記念事業

昭和30年に山梨県内にあった鍼灸マッサージ関係団体が、県知事の指示と厚生労働部長の指導により全県を統一して本会が結成され、昭和54年に社団法人として認可されました。平成25年4月1日から現在の公益社団法人として生まれ変わり、今年で60周年を迎えることができました。

この還暦を祝い、創立60周年記念事業実行委員会を設けて記念事業を開催します。

内容は、記念誌を作成して県民に鍼灸マッサージの普及と啓発を行うこと及び記念講演を開催して県民の健康増進に寄与する事業を行う。また、記念式典を開催して更なる会の発展をめざし、県民に鍼灸マッサージを通じて健康増進に寄与する活動を進める人材の育成及び意欲の向上を願い表彰等を行う。

この事業を開催することにより、広く一般県民に対して鍼灸マッサージの理解と関心を持っていただき、日常生活を健やかに過ごすために寄与することを目的とする。

1. 総務部関係

（1）諸会議の運営（各種会議の開催及び記録）

1）第60回	平成27年度通常総会	平成27年4月26日（日）
2）理事会	第1回	平成27年4月26日（日）
	第2回	平成27年7月26日（日）
	第3回	平成27年10月25日（日）

	第4回	平成28年 1 月24日 (日)
	第5回	平成28年 3 月27日 (日)
3) 事務連絡会議 (四役会議)	第1回	平成27年 6 月 2 日 (火)
	第2回	平成27年12月15日 (火)
	第3回	平成28年 2 月23日 (火)
4) IT委員会	随時必要に応じて開催	
5) 広報部会	第1回	平成27年 7 月26日 (日)
	第2回	平成28年 1 月24日 (日)
編集会議	随時開催	
6) 事業部会	平成27年 7 月26日 (日)	
7) 組織部会	平成27年 7 月26日 (日)	
8) 会計監査	平成28年 3 月27日 (日)	

(2) 監督官庁及び関係官庁並びに関係諸団体との渉外、連絡、届出

(3) 年間基本方針に基づき、事業の取り組みを推進

(4) 鍼灸マッサージ師等賠償責任保険の推進

(5) 事務処理・庶務、事務局の運営

2. 経理関係

(1) 新公益法人制度に則った会計事務処理

(2) 財産の管理

(3) 会計責任者並びに出納責任者との連携・協力

(4) 監事との連絡

3. 組織関係

- (1) 会員台帳の整備（組織管理）・会員名簿の整備、作成、発行
 - 1) 会員台帳を27年6月1日及び12月1日現在付で整備する。
 - 2) 会員名簿を作成し、27年7月26日（日）に発行する。
- (2) 会員拡大・増強、組織の拡充
- (3) 鍼灸マッサージ師等賠償責任保険への勧誘
- (4) 施術過誤・事故防止対策並びに事故処理対策の検討

4. 広報部関係

- (1) 山鍼マ会報45号の発行（平成27年4月26日発行）
- (2) 情報誌「結」の発行（年2回）
 - 第1号（平成27年7月発行予定）
 - 第2号（平成28年1月発行予定）
- (3) 業界関係情報の収集・提供
- (4) 鍼灸マッサージの対外的普及啓蒙、会員への普及啓蒙活動、経営指導調査
- (5) 普及用ポスター・パンフレットの作成・頒布
- (6) 広報部会並びに編集会議の開催
- (7) IT委員会の開催
- (8) 点字資料は必要に応じて随時作成する。

5. 事業部保険関係

- (1) ふじやま鍼灸マッサージ保険会への参加・協力する。
 - 1) ふじやま鍼灸マッサージ保険会総会へ参加する。
 - 2) ふじやま鍼灸マッサージ保険会と共催の学習会へ参加・協力する。
 - 3) ふじやま鍼灸マッサージ保険会への入会を斡旋する。
 - 4) その他必要に応じて協力する。

- (2) 健康保険等の取扱い指導・育成
はり・きゅう及びマッサージの保険取扱希望会員に対する指導・育成について、随時相談会を開催し、県民のニーズに対応する施術者を養成する。
- (3) 保険取扱講習会の実施及び講師派遣
 - 1) 保険取扱講習会を開催する。
 - 2) 一般県民を対象としたはり・きゅう及びマッサージの健康保険・高齢者医療制度等の活用をテーマに説明会を開催する。
 - 3) ホームページを活用して保険取扱を推進する。
- (4) 関係省庁及び関連団体との協議、保険者との折衝
- (5) 保険情報収集並びに保険施術の推進
 - 1) 各種保険の取り扱いに対する情報を収集する。
 - 2) 広報部と協力して、保険で施術が受けられることを県民に周知する。
 - 3) 健康保険及び労災保険並びに自動車損害賠償保険による施術が受けられることを、広く県民に周知する。
- (6) 会員の鍼灸マッサージ師等賠償責任保険加入の推進
各部と協力して、鍼灸マッサージ師等賠償責任保険に全会員が加入するよう働きかける。

6. 事業部福祉関係

- (1) 各地域で行う奉仕治療事業を継続する。
- (2) ボランティア施術による普及・啓蒙活動
 - 1) 学術部で開催する県民公開講座等を利用して、施術の体験学習会を開催する。
 - 2) 各地域において健康講座等を開催し、施術の体験学習会を開催する。
 - 3) 保険部で計画している「はり・きゅう及びマッサージの健康保険・高齢者医療制度等の活用」をテーマに行う説明会等において体験治療の場を設ける。
- (3) 社会福祉及び県民の健康保持並びに公衆衛生に寄与する事業の推進
- (4) 各関係部門との連携を深め、施術師派遣事業の体制づくりを進める。

7. 事業部学術関係

- (1) 本会会員向けの学術研修会、各地域における学術研修会及び一般県民向けの学術講習会、健康講話、県民公開講座等を開催し、県民に鍼灸マッサージの知識を広め健康増進と公衆衛生の寄与に努める。
- (2) 一般施術者を含めた学術研修会の開催により、県内施術者の学術及び資質の向上を図ることにより、より安心・安全な施術を提供すると共に会員拡大及びはり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師の社会的地位の向上を目指す。
- (3) 山梨県の中心地である甲府市のみに偏ることなく、各地域に於いても研修会及び一般県民に参加を呼び掛けて公開講座を開催する。

第1回 学術研修会

日 時：平成27年 5 月31日（日）午後1時から2時30分
場 所：山梨県笛吹市石和町四日市場1862番地6 事務所
テーマ：保険取扱研修会「最近の返戻事例」
「保険で鍼灸マッサージを受けるには」
講 師：ふじやま鍼灸マッサージ保険会
風 間 優 子 先生

第2回 学術研修会

日 時：平成27年 7 月26日（日）午後1時から3時
場 所：山梨県ボランティアNPOセンター
テーマ：「体内時計」
講 師：山梨学院大学栄養健康学部
学部長／教授 松 本 晴 美 先生

第3回 学術研修会（都留地区）

日 時：平成27年 9 月16日（水）午後1時から3時
場 所：都留市町づくり交流センター
テーマ：「症例発表」
講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会
都留地区長 吉 村 真 一 先生

第4回 創立60周年記念特別講演会

日 時：平成27年11月1日（日）午前10時から12時
場 所：山梨県笛吹市石和町駅前13-8
石和名湯館『糸柳』
テーマ：未定
講 師：未定

第5回 学術研修会（峡東地区）

日 時：平成27年12月6日（日）午後1時から3時

場 所：山梨県笛吹市石和町

テーマ：「症例発表」

講 師：未定

第6回 学術研修会（富士東部地区）

日 時：平成28年1月10日（日）午後1時から3時

場 所：山梨県富士吉田市民会館 3階 会議室

テーマ：「症例発表」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会
未定

第7回 学術研修会

日 時：平成28年2月7日（日）午後1時から3時

場 所：山梨県ボランティアNPOセンター

《第1部》

テーマ：自分で行う予防と治療「花粉症」

《第2部》

テーマ：簡単なお灸方法と日常生活のポイント「冷え症」

講 師：公益社団法人山梨県鍼灸マッサージ師会
会長 佐々木 孝 幸 先生

(4) 鍼灸マッサージ医学の研究調査・資料収集及び配布

(5) 鍼灸マッサージ関連団体との交流並びに学習会への参加

8. 創立60周年記念事業関係

日 時：平成27年11月1日（日）午前10時から午後3時

場 所：山梨県笛吹市石和町駅前13-8

石和名湯館『糸柳』

(1) 記念式典

(2) 記念講演

(3) 祝賀会

(4) 記念誌

第4号議案 平成27年度予算(案)の件 経理部長 渡邊 義人

平成27年度歳入・歳出予算(案)

自 平成27年4月1日
至 平成28年3月31日

収支予算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日(決算)まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
入会金収入	3,000	6,000	-3,000	
会費収入	350,000	560,000	-210,000	
受取利息収入	100	150	-50	
雑収入	0	0	0	
事業活動収入計	353,100	566,150	-213,050	
2. 事業活動支出				
事業費支出	353,200	784,500	-431,300	
旅費交通費諸手当支出	100,000	180,000	-80,000	
慶弔費支出	5,000	10,000	-5,000	
会議費支出	30,000	70,000	-40,000	
通信運搬費支出	50,000	95,000	-45,000	
消耗品費支出	40,000	60,000	-20,000	
修繕費支出	5,000	10,000	-5,000	
印刷製本費支出	20,000	150,000	-130,000	
賃貸料支出	10,000	20,000	-10,000	
講師謝礼支出	80,000	150,000	-70,000	
租税公課支出	2,000	2,500	-500	
手数料支出	1,200	2,000	-800	
寄付金支出	0	5,000	-5,000	
会費協賛金支出	0	10,000	-10,000	
雑支出	10,000	20,000	-10,000	
事業活動支出計	353,200	784,500	-431,300	
事業活動収支差額	-100	-218,350	218,250	
II 投資活動収支の部				
記念事業積立資産期首残高	750,000	0	750,000	
記念事業積立資産支出	50,000	0	50,000	
記念事業積立資産取崩収入	800,000	0	800,000	
III 財務活動収支の部				
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
予備費支出	510,189	428,859	81,330	
当期収支差額	-510,289	-647,209	136,920	
前期繰越収支差額	510,289	647,209	-136,920	
次期繰越収支差額	0	0	0	

収支予算書内訳表

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公1	共通	小計	収1	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
受取入金	3,000	0	3,000	0	0	0	0	3,000
受取会費	264,540	0	264,540	0	0	85,460	0	350,000
事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	100	0	100	0	0	0	0	100
経常収益計	267,640	0	267,640	0	0	85,460	0	353,100
(2) 経常費用								
事業費	267,740	0	267,740	0	0		0	267,740
旅費交通費諸手当	95,000		95,000					95,000
通信運搬費	24,000		24,000					24,000
消耗品費	34,000		34,000					34,000
修繕費	3,500		3,500					3,500
印刷製本費	17,400		17,400					17,400
賃貸料	8,000		8,000					8,000
講師謝礼	80,000		80,000					80,000
支払手数料	840		840					840
雑費	5,000		5,000					5,000
管理費						85,460	0	85,460
慶弔費						5,000		5,000
会議費						30,000		30,000
旅費交通費諸手当						5,000		5,000
通信運搬費						26,000		26,000
消耗品費						6,000		6,000
修繕費						1,500		1,500
印刷製本費						2,600		2,600
賃貸料						2,000		2,000
租税公課						2,000		2,000
支払手数料						360		360
雑費						5,000		5,000
経常費用計	267,740	0	267,740	0	0	85,460	0	353,200
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 100	0	△ 100	0	0	0	0	△ 100
基本財産評価損益等			0					0
特定資産評価損益等			0					0
投資有価証券評価損益等			0					0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 100	0	△ 100	0	0	0	0	△ 100
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額			0					0
当期一般正味財産増減額	△ 100	0	△ 100	0	0	0	0	△ 100
一般正味財産期首残高			0					0
一般正味財産期末残高	△ 100	0	△ 100	0	0	0	0	△ 100
II 指定正味財産増減の部								
受取補助金等			0					0
一般正味財産への振替額			0					0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			0					0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 100	0	△ 100	0	0	0	0	△ 100

第5号議案 定款改正に関する件

第6号議案 任期満了に伴う役員改選に関する件

第7号議案 創立60周年記念事業に関する件

第8号議案 その他に関する件

*** 事務局からのお願い ***

総会は一年間の事業を決定する最も大事な会議です。

今年は公益社団法人となって3年目の総会となります。

会員の大幅な減少があり、会の存続が問われる状況です。

このような異常な事態を打開するためにも、会員の皆様に

おかれましては、何かとお忙しい時期ではありますが、

万障繰り合わせの上、是非とも御出席をいただき、ご意見・

ご希望・ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

* * * * * メモとしてお使い下さい * * * * *